

平成15年12月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成15年11月10日

上場会社名 三井海洋開発株式会社

（コード番号：6269 東証第2部）

（URL <http://www.modec.co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 山田 健司

問合せ先責任者 役職名 経 理 部 長 氏名 金 山 一 雄 （TEL：03（5800）6081）

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の : 無  
最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成15年12月期 第3四半期業績の概況（平成15年1月1日～平成15年9月30日）

(1) 受注高及び売上高

	受注高		売上高	
	百万円	%	百万円	%
平成15年12月期 第3四半期	56,562	—	45,327	—
平成14年12月期 第3四半期	—	—	—	—
（参考）平成14年12月期（通期）	24,983		31,436	

（注）①記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

②受注高及び売上高は当該四半期までの累計額であります。

③四半期決算の開示は当第3四半期より実施しておりますので、前年第3四半期の実績は記載していません。また、前年第3四半期との比較も行っておりません。

(2) サービス別受注及び売上の状況

（単位：百万円）

	平成15年12月期 第3四半期		
	受注高	受注残高	売上高
建 造 工 事	32,901	30,196	38,700
リース、チャーター及びオペレーション	23,387	42,649 （注）③ 36,373	6,183
そ の 他	274	31	443
合 計	56,562	72,876	45,327

（注）①記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

②受注高及び売上高は当該四半期までの累計額であります。

③平成15年12月期 第3四半期における持分法適用関連会社の「リース、チャーター及びオペレーション」に関する当社持分相当等の受注残高を外数で表示しております。

〔受注高及び売上高に関する補足説明〕

当第3四半期においては、新たに Canadian Natural Resources 社 Baobab フィールド（コート・ジボアール）向け FPSO プロジェクトを受注しました。また、既受注のリース、チャーター及びオペレーションプロジェクトも期間延長による新規受注を獲得して、連結受注高は当第3四半期に大幅に増加しました。

FPSO 等の建造工事は、CONOCOPHILLIPS Black Lion FPSO（ベトナム）、SHELL Bijupira-Salema FPSO（ブラジル）、ESSO Chad FS0（カメルーン）、EL PASO ENERGY Marco Polo TLP（米国メキシコ湾）の何れのプロジェクトも計画通りに進行了しました。

FPSO 等のリース、チャーター及びオペレーションは、操業を継続しているプロジェクトの何れも計画通り所定のサービスを提供いたしました。また、平成15年1月をもってリース契約を終了した MARATHON Tchatamba Madiela FS0 は、新たな油田での開発プロジェクトへ転用するために受注活動を行っております。

なお、事業を中断している MATRIX Langsa FPSO プロジェクト（インドネシア）は、早期の事業再開を目指して Langsa 油田の開発を継承する石油開発会社と契約交渉を進めております。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状況及び経営成績に重要な影響を与えた事象

当社は平成15年7月2日に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。株式上場に当たり、公募増資及びオーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当増資を実施し、新株4,275千株を発行して4,018,500千円の資金を調達いたしました。

この結果、発行済株式数は29,992千株、増資後の資本金は4,659,200千円となり、大幅な自己資本の増強を行うことができました。

3. 平成15年12月期の連結業績予想（平成15年1月1日～平成15年12月31日）

新規プロジェクトの受注活動は概ね計画通りに進んでおります。また、既受注の各プロジェクトも計画通りに建造工事を進行して、チャーター等の所定のサービスを提供しており、平成15年12月期の連結及び当社単体の業績予想は平成15年8月18日に公表した予想から変更ありません。

以上